

TAMBA Social Relations Project

「社会的つながり」プロジェクト

～コロナ禍に負けない市民発アプローチで地域の支え合いを生み出すために～

「ソーシャル・ディスタンス」の上に、「社会的つながり」を地域に生み出す重要性
 感染症対策や医療的対策の着実な進展は大前提としつつ、市民的な視点から、孤立する人々を含む市民が支え合うための「社会的つながり」を地域に生み出していくことが重要になっている。

今こそ「社会的つながり」を生み出す丹波市域の市民活動・住民自治活動の価値を共有

丹波市域では、これまでも市民活動団体や住民自治組織等が社会的孤立を防ぐ・解消するために、地域で支え合う活動を生み出し、取り組んできています。これらの活動には今後活かすべき要素が多く含まれています。それらをしっかりと応援し、さらに新たな支え合いにつなげていくためにも、活動情報や成果・課題・価値等を収集・記録し「地域自治の共有財産」として公開、「社会的つながり」を多く生み出し、コロナ禍に負けない地域づくりにつなげていく。これら一連の取り組みを「社会的つながり」プロジェクトと呼び、丹波市域にまたがるムーブメントとして展開。

中間支援組織「たんえん」が呼びかけ、プラットフォームをつくり、プロジェクトを推進

「たんえん」は、市民活動や住民自治活動を伴走支援する中間支援組織です。丹波市域の住民自治組織や社会福祉協議会など志を同じくするみなさんとともにこのプロジェクトを進めていく。

主催・呼びかけ：NPO法人丹波ひとまち支援機構（たんえん）

連携・協力：（社福）丹波市社会福祉協議会 / （株）ご近所 /
 丹波市市民活動支援センター・人権啓発センター・男女共同参画センター

プロジェクト全体像（取り組んできたこと）



- ①交流 キックオフイベント（コロナで延期し10/3 参加者：35人）交流会（12/4 参加者：25人）
- ③連携 上記いずれも特徴的事例に学ぶ時間、テーマを決めて取組主体の交流・情報交換等を内容とした。4つの特徴的事例の報告は詳細をポータルサイトにも読み物として掲載。プロジェクトへの寄付募集：参加者から計約2万円 / MLの開設
- ②収集 新聞3紙掲載情報をもとに網羅的に丹波市域の事例収集/分野・主体等分析、関係機関把握情報の照会・整理→取りまとめ中。ポータルサイトに一覧掲載予定（2020年4月～の情報で60以上）
- ④発信 ポータルサイト<http://tamba-tsunagari.net/> 開設 新聞3紙に掲載、丹波新聞元旦特集号が特徴的
- ⑤報告 3/6に報告会&シンポジウムを開催予定。調査結果や今後の取組について有識者とプロジェクト構成メンバーでのディスカッション。 これらを取りまとめた報告書を発行予定。